

春の全国交通安全運動出発式

盛大に実施されました！

4月6日に総合体育館・アタゴ記念館前で、春の全国交通安全運動（4月6日～15日）に伴う出発式が行われました。

出発式では、町の交通安全を支える約100人の方々が参加する中、今年1月に開催された箱根駅伝に出場した内田健太さん（國學院大学4年・城南中出身）が一日警察署長として委嘱され、交通安全宣言を読み上げました。また、アトラクションとして、寄居城北高校吹奏楽部による演奏や家庭科部の生徒が作成した手作りマスコット「無事カエル」などを配布し、運転者や歩行者に交通事故防止を呼びかけました。



茅町諫鼓鶏山車

約140年ぶりの大規模修復へ

寄居町指定重要文化財の茅町諫鼓鶏山車が文化庁の平成29年度文化遺産総合活用推進事業の補助金を受け修復されることとなりました。

江戸期の製作と伝わる茅町山車の大規模な修復は明治10年代以降、約140年ぶり。今回は第一期工事として、主に巡行の安全をつかさどる躯体部の修復が中心となります。漆や彫刻等、装飾部分を含め、今後複数年、数回に分け、完全修復を行う予定です。

4月29日、修復工事の安全祈願が宗像神社宮司により行われた後、山車を解体。修復業者へと引き渡されました。なお、今回の工事は10月に終了予定。11月の宗像神社例大祭には、修復された山車が披露されます。



第11回「若葉の会」開催！

鉢形城歴史館

鉢形城歴史館では、5月3日に歴史館中庭で第11回となる「若葉の会」を開催しました。裏千家高橋宗房社中（高橋房子代表）による野点と、生田流箏の会（奈良欣子代表）による箏の演奏が行われました。

当日は連休初日で、県外からも大勢の方にご来場いただきました。野点に参加した方は「鉢形城を見学するために訪れました。箏の演奏を聞きながら、野点を楽しめてとてもよかったです。お茶について勉強になりました」と話してくれました。



▲坂本全平さん(左)と上田知事(右)

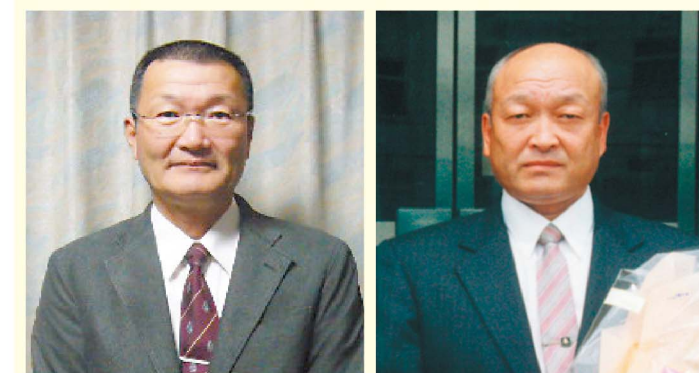
坂本全平さん

本多静六賞受賞！

坂本全平さん（風布）が第10回本多静六賞を受賞しました。

埼玉県出身で日本最初の林学博士である本多静六氏の名を冠したこの賞は、優れた学術研究や実践活動により、緑と共生する社会づくりに貢献した方に県から贈られるものです。

坂本さんは「森づくりボランティアの指導やハイキングコースの設置など、森林を生かした地域活性化の取り組みが評価され、とても光栄で感謝しています。今後も、できるだけ貢献をしていきたいと思います」と話してくれました。



▲富満一夫さん

▲木村義則さん

富満一夫さん、木村義則さん

危険業務従事者叙勲を受章！

富満一夫さん（平倉）が瑞宝双光章を、木村義則さん（上の原）が瑞宝単光章を受章されました。

富満さんは、昭和49年3月に航空自衛隊に入隊し、平成22年1月に3等空佐で退官するまでの約36年間勤務されました。この間、北は根室から南は宮古島を含む10カ所の基地等で航空自衛隊の通信組織の運用や整備事務等に従事されました。

木村さんは、昭和43年1月に陸上自衛隊に入隊し、平成15年6月に准陸尉で退官するまでの約35年間勤務されました。この間、新発田、朝霞、新町の各駐屯地で訓練および救護等の任務に当たりました。

受章について

「上司、先輩、同僚隊員の指導ならびに家族の理解と支援があったからこそ受章できたものと感謝しています」

受章について

「長年ご指導、ご協力いただいた皆さんに深く感謝申し上げます」



▲左から花輪町長、行政相談員・齊藤ともえさん、石川武美さん、関東管区行政評価局・水野靖久総務部長

石川武美さん

総務大臣感謝状が贈呈されました！

石川武美さん（木持）に、総務大臣から感謝状が贈られました。石川さんは平成23年4月から平成29年3月まで、6年にわたり行政相談委員として尽力されました。

行政相談委員として、町の「心配ごと相談」で多くの相談に親切丁寧に応じられ、行政機関への意見や要望、苦情等を、公平かつ中立の立場で解決してこられました。

石川さんは「どのような相談でも行政につながると考え、相手の立場になって相談を受けてきました。皆さんのご支援ご協力により任務を果たすことができたものと感謝申し上げます」と話してくれました。